

平成 28 年度当初予算

農政水産部主要事業の概要

香川県農政水産部

平成 28 年 3 月

目 次

<平成28年度当初予算>

平成28年度当初予算の概要	1
新たな香川県農業・農村基本計画 関連事業について	3

<主要事業の概要>

・担い手の確保・育成	9
・ブランドとなる高品質な農産物の生産拡大	11
・ブランド力の強化など戦略的な流通・販売	15
・農業の6次産業化等促進事業	17
・オリーブ産業基盤強化事業	19
・かがわオリーブ畜産プロジェクト等事業	21
・県産農林水産物等の安全と安心の確保対策事業	23
・農地集積の促進と基盤整備の推進	25
・ため池の整備等事業	27
・農業用水の確保事業	28
・農村の総合整備と活性化事業	29
・鳥獣被害防止対策支援事業	30
・多面的機能の維持	31
・水産振興総合対策事業	33
・ノリ養殖総合対策事業	35
・漁業の担い手確保・育成対策事業	36
・水産物供給基盤整備事業	37

平成28年度当初予算の概要

1 県全体予算額

(単位：千円)

区分	年度	平成27年度	平成28年度	構 成 比			
				比較増減額	対前年度比	27年度	28年度
農政水産部		20,053,226	21,262,678	1,209,452	106.0%	4.4%	4.5%
県全体予算		460,578,000	471,005,000	10,427,000	102.3%		

農政水産部 (参考) H27/H26 108.1%

2 性質別予算

区分	年度	平成27年度	平成28年度	構 成 比			
				比較増減額	対前年度比	27年度	28年度
義務的経費		4,690,408	4,556,404	▲ 134,004	97.1%	23.4%	21.4%
人件費		4,690,408	4,556,404	▲ 134,004	97.1%	23.4%	21.4%
投資的経費		11,351,922	11,921,181	569,259	105.0%	56.6%	56.1%
普通建設事業		8,156,922	8,726,181	569,259	107.0%	40.7%	41.0%
直轄事業負担金		1,068,866	1,084,582	15,716	101.5%	5.3%	5.1%
補助事業		5,169,111	5,091,596	▲ 77,515	98.5%	25.8%	24.0%
単独事業		1,874,945	2,535,828	660,883	135.2%	9.4%	11.9%
受託事業		44,000	14,175	▲ 29,825	32.2%	0.2%	0.1%
災害復旧事業		3,195,000	3,195,000	0	100.0%	15.9%	15.0%
一般的経費		4,010,896	4,785,093	774,197	119.3%	20.0%	22.5%
合計		20,053,226	21,262,678	1,209,452	106.0%	100.0%	100.0%

3 課別予算

区分	年度	平成27年度	平成28年度	構 成 比			
				比較増減額	対前年度比	27年度	28年度
農 政 課		764,411	820,161	55,750	107.3%	3.8%	3.9%
農 業 経 営 課		3,410,265	3,829,709	419,444	112.3%	17.0%	18.0%
農業生産流通課		924,595	1,139,979	215,384	123.3%	4.6%	5.4%
畜 産 課		1,064,376	1,074,403	10,027	100.9%	5.3%	5.0%
土地改良課		9,511,052	10,104,774	593,722	106.2%	47.4%	47.5%
農 村 整 備 課		2,901,068	2,846,173	▲ 54,895	98.1%	14.5%	13.4%
水 産 課		1,477,459	1,447,479	▲ 29,980	98.0%	7.4%	6.8%
農政水産部計		20,053,226	21,262,678	1,209,452	106.0%	100.0%	100.0%

4 課別予算（人件費除く）

区分	年度	平成27年度	平成28年度	構成比			
				比較増減額	対前年度比	27年度	28年度
農政課		492,115	549,825	57,710	111.7%	3.2%	3.3%
農業経営課		1,384,610	1,862,274	477,664	134.5%	9.0%	11.2%
農業生産流通課		711,154	925,241	214,087	130.1%	4.6%	5.5%
畜産課		449,726	471,992	22,266	105.0%	2.9%	2.8%
土地改良課		8,542,154	9,175,042	632,888	107.4%	55.6%	54.9%
農村整備課		2,779,917	2,717,014	▲ 62,903	97.7%	18.1%	16.3%
水産課		1,003,142	1,004,886	1,744	100.2%	6.6%	6.0%
農政水産部計		15,362,818	16,706,274	1,343,456	108.7%	100.0%	100.0%

新たな香川県農業・農村基本計画 関連事業について

(単位：千円)

主な事業 (★新規、☆拡充、◆27 補正)	事業費	事業の概要
I 本県農業の中核となる力強い担い手の確保・育成		
1 多様なルートからの新規就農者の確保 (1) 次世代を担う青年層を中心とした就農・定着の促進 ① 青年就農給付金交付事業 ② 新規就農総合支援強化事業 ③ 担い手育成活動支援事業 (2) 企業参入の促進 ① 企業等農業参入促進事業	341, 545 2, 250 1, 416 5, 959	<ul style="list-style-type: none"> ・ 青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、就農前の研修期間と経営が安定するまでの期間の所得を確保する給付金を交付する。 ・ 就農から定着まで一貫して、県域と地域が総合的に支援する「新規就農総合支援システム」の効率的な運営を図る。 ・ 担い手の育成、効率的かつ安定的な農業経営の発展を支援する。 ・ 企業等が、農業に参入しやすい環境を整備する。
2 国内外の産地間競争に打ち勝つ力強い担い手の確保・育成 (1) 新規就農者等の力強い担い手への育成 ① 新規就農者の経営発展支援事業 ☆② 法人化の推進体制整備事業	29, 250 1, 560	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新規就農者が整備する施設・機械等の整備に対して支援する。 ・ 経営継承に関する普及・啓発を行うとともに、専門家による相談・指導体制を整備し、担い手の経営継承の円滑化を図る。
(2) 次世代リーダーの育成 ① 若手農業者グループ活動支援事業 ★② 次代の農業をリードするアグリレディの確保・育成事業	1, 000 4, 500	<ul style="list-style-type: none"> ・ 若手農業者の研修会等のグループ活動を支援する。 ・ 新たに就農した女性農業者や、農業経営に積極的に参画する意欲ある女性農業者の活動等に対して支援する。
3 地域を牽引する優れた経営体の育成・連携 ① 新規就農者の里親育成事業	5, 950	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農業生産法人等（里親）が、自営就農を希望する者を受け入れて実践的な研修を実施するなどの、独立就農に向けたサポート活動に対して支援する。
4 地域を支える集落営農組織の確保と経営発展の促進 ① 地域を支える集落営農推進強化事業 ② 農業経営の法人化等支援事業	85, 800 9, 000	<ul style="list-style-type: none"> ・ 集落営農組織の新規設立及び既存組織の経営規模の拡大や多角化、複合化など高度な経営展開に向けた取組みを促進する。 ・ 集落営農の組織化・法人化等の取組みへの支援や、法人経営に必要となる労務・財務管理等の研修などを実施する。

主な事業 (★新規、☆拡充、◆27 補正)	事業費	事業の概要
<p>II 消費者ニーズに即した魅力ある農産物の生産・流通・販売</p>		
<p>1 消費者ニーズに即した魅力ある農産物づくり (1) 特徴ある農産物の開発と次世代農業技術の導入 ★①試験研究開発推進事業</p>	<p>5,500 1,895 72,000</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・国内外の産地間競争に打ち勝つため、本県の強みを生かした品目に重点を置いて、他県にない本県オリジナル技術の開発を加速化する。 ・主食用以外の水稻の栽培技術の確立に向けた調査研究を実施する。 ・A I (農業情報科学) を活用して効率的な栽培技術等を確立する。
<p>◆②水田有効活用研究開発事業 ◆③A I (農業情報科学) 農業推進事業</p> <p>(2) ブランドとなる高品質な農産物の生産拡大 <米麦の生産拡大> ★①「おいでまい」等ブランド強化事業</p> <p>②かかわの水田有効活用条件整備事業 ③力強い水田農業構築支援事業 ④「さぬきの夢」生産拡大加速化事業</p>	<p>13,500 33,000 109,139 6,100</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「おいでまい」の県内外での情報発信と販売対策を実施するとともに、品質向上に必要な機器の整備等を支援する。 ・水田を有効に活用し、米、麦、大豆の生産拡大を推進する。 ・水田農業の望ましい生産構造の構築と経営所得安定対策を推進する。 ・県オリジナル小麦「さぬきの夢」の生産拡大を推進する。
<p><野菜の生産拡大> <果樹の生産拡大> ★①産地パワーアップ事業</p> <p>★②かかわ園芸産地活性化促進事業</p> <p>③園芸優良品種対策事業</p>	<p>450,000 215,700 8,125</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の営農戦略として定めた「産地パワーアップ計画」に基づき、意欲のある農業者等の高収益な作物・栽培体系への転換を支援する。 ・高品質な園芸作物の生産拡大やブランド力の強化を図るため、省力・低コスト栽培体系や輸出に対応した栽培技術の確立を図る。 ・県オリジナル品種等の生産拡大を図るため優良種苗を安定供給する。
<p><花きの生産拡大> ★①かかわ花き産業振興事業 ★②益栽培地基盤強化対策事業</p>	<p>5,000 3,000</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・花きの利活用推進や「花育活動」等を通じ花き文化の振興を図る。 ・益栽培の安定した輸出に向けて、産地の基盤対策等を支援する。
<p><畜産物の生産拡大> ★①畜産収益力強化対策事業 (畜産クラスター事業)</p> <p>★②香川県産まれ「オリーブ牛」促進事業 ★③「オリーブ牛」生産体制効率化事業 ★④ICTを活用した「オリーブ牛」繁殖成績向上対策事業 ⑤オリーブを活用した畜産物開発・ブランド化事業</p> <p>◆⑥オリーブ畜産物飼料増産対策事業 ★⑦安全でおいしい県産牛乳生産対策事業</p>	<p>250,527 22,350 1,900 2,500 10,750 6,110 2,000</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の収益性向上を目的とする「畜産クラスター計画」に位置づけられた中心的な経営体が行う施設整備等を支援する。 ・県内畜産農家が優良繁殖雌牛を購入する経費等に対して支援する。 ・優良繁殖雌牛から受精卵を移植(ET)する経費等に対して支援する。 ・発情発見装置等のICT機器を導入する繁殖農家を支援する。 ・「オリーブ夢豚」のブランド化や、オリーブを活用した新たなブランド鶏肉の開発に取り組む。 ・オリーブ飼料生産用機器等の整備に対して支援する。 ・高品質牛乳の生産のため、県内酪農家のレベルアップを図る。

主な事業（★新規、☆拡充、◆27 補正）	事業費	事業の概要
(3) 環境に配慮した農業の推進 ①有機性資源を活用した農業推進事業	13,599	・環境に配慮したエコ農業への関心の高まりや、消費者ニーズの多様化などを踏まえ、持続性の高い環境に配慮した農業を推進する。
2 ブランド力の強化など戦略的な流通・販売 (1) 県内外・海外への販路拡大 ★①「おいでまい」等ブランド強化事業 [再掲] ★②「さぬき讃フルーツ」ブランド力強化事業 ★③県産野菜の戦略的ブランド力推進事業 ◆④食食農連携による「オリーブ牛」機能性研究事業 ⑤「オリーブ牛」販売促進強化対策事業	13,500 9,500 7,000 2,000 7,050	・「おいでまい」の県内外での情報発信と販路対策を実施するとともに、品質向上に必要な機器の整備等を支援する。 ・「さぬき讃フルーツ」推奨制度について、品質管理などの運営とブランド管理に努めるとともに、県内外への積極的な情報発信などを行う。 ・マーケットインの発想に基づき野菜のブランド化を図るため、品目ごとに本県の強みを活かした情報発信等を行う。 ・「オリーブ牛」の抗酸化作用等の調査・検証を行う。 ・「オリーブ牛」の県内外での普及宣伝と消費拡大活動等を実施する。
(2) 県民の「豊かな食生活」への貢献 ①かがわ農水産物地産地消推進事業	1,754	・県民運動としての地産地消の普及・推進を図る。
3 6次産業化や農商工連携の推進 ①ヒット商品づくり支援事業 ②かがわ6次産業化等促進整備事業 ★③6次産業化等高付加価値化事業 ★④「香川らしい」成長産業化ビジネスプラン提案事業 ★⑤異業種交流促進事業	38,226 17,000 7,000 6,280 500	・「かがわ6次産業化推進センター」を通じた推進体制の強化を図るなど、農林漁業の6次産業化を促進する。 ・6次産業化に必要な施設・機械等の整備に対して支援する。 ・機能性に着目した新商品開発、販路拡大に向けた取組みを支援する。 ・地域ぐるみの先進的なビジネスプランに対して総合的な支援を行う。 ・農業者と異業種の経営者との交流促進に対して支援する。
4 県を代表するオリーブ産業の振興 ◆①オリーブ生産拡大総合支援事業 ◆②A I（農業情報科学）農業推進事業 [再掲] ◆③県産農産物機能性等活用ブランド強化事業 ④県産オリーブトップブランド確立事業 ⑤かがわオリーブオイル品質評価・適台表示推進事業	34,000 72,000 10,000 10,000 4,000	・全国トップの生産量を維持できる生産体制を確立するため、認定農業者等を対象に重点的に支援を行い、生産拡大を推進する。 ・A I（農業情報科学）を活用して効率的な栽培技術等を確立する。 ・オリーブや県オリジナル果実の機能性について調査研究を行い、健康をキーワードとした新商品開発の推進に取り組む。 ・県産オリーブのブランド力強化のため、情報発信等を行う。 ・「かがわオリーブオイル品質表示制度」により県産オリーブオイル生産者を認定し、県産オリーブオイルの高品質化を図る。
5 食の安全と消費者の信頼・安心の確保 ①県産農林水産物等の安全と安心の確保対策事業	3,753	・農薬等の適正使用の徹底や、トレーサビリティの確保を推進する。

主な事業（★新規、☆拡充、◆27補正）	事業費	事業の概要
<p>Ⅲ 強くしなやかな生産基盤の整備</p>		
<p>1 農地集積の促進</p> <p>(1) 担い手への農地集積</p> <p>①農地集積支援事業</p> <p>②農地集積等連携強化事業</p> <p>③人・農地問題解決加速化支援事業</p>	<p>406,732</p> <p>8,600</p> <p>5,300</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・香川県農地機構等により農地集積・集約化を促進する。 ・農業部門と土地改良部門が連携して推進体制の整備等を行うとともに、農地の連坦化等の農地集積・集約化に対して支援する。 ・人・農地プランの見直しを進めることで、農地集積や地域の中心となる農業経営体の育成を促し、農業の体質強化を図る。
<p>(2) 耕作放棄地対策の推進</p> <p>①耕作放棄地再生対策事業</p>	<p>30,683</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・耕作放棄地の再生作業に必要な経費などに対して支援する。
<p>(3) 優良農地の確保</p> <p>①農地調整事業</p>	<p>3,991</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・農地の効率的な利用を図るため、権利移動調整や転用調整を行う。
<p>2 力強い農業を支える農地・ため池等の水利施設の整備</p> <p>(1) 担い手の二一ズや地域の特性を生かした農地・水利施設の整備</p> <p>①経営体育成基盤整備事業（◆28,600含む）</p> <p>②農業体質強化基盤整備促進事業</p> <p>☆③集落営農推進生産基盤整備事業</p> <p>④団体営土壌改良事業（単県補助）</p>	<p>88,136</p> <p>183,086</p> <p>173,000</p> <p>806,705</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・将来の農業生産を担う効率的かつ安定的な経営体の育成を図るため、農業生産基盤及び農村生活環境を整備する。 ・小規模なほ場整備やパイプライン化等の整備に対して支援する。 ・集落営農でのほ場整備やパイプライン化等の整備に対して支援する。 ・国庫補助での実施が困難な小規模土地改良事業に対して支援する。
<p>(2) ため池や水路等の維持・管理体制の整備</p> <p>①多面的機能支払事業</p> <p>②国営農業用水再編対策事業（地域用水機能増進型）香川用水土器川沿岸地区負担金</p> <p>③国営かんがい排水事業香川用水二期地区負担金</p> <p>④県営基幹水利施設ストックマネジメント事業</p>	<p>870,000</p> <p>206,519</p> <p>240,039</p> <p>297,675</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・農業・農村が有する多面的機能の維持・発揮を図るため、農業者や地域住民が共同で取り組む地域活動を支援する。 ・土器川沿岸の基幹水利施設の補修・改修（国営事業）の負担金。 ・香川用水の農業専用水路の補修・改修等（国営事業）の負担金。 ・老朽化した基幹的な農業用排水施設等の対策工事を実施する。
<p>3 地域を支える集落営農の推進</p> <p>①地域を支える集落営農推進強化事業 [再掲]</p>	<p>85,800</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・集落営農組織の新規設立及び既存組織の経営規模の拡大や多角化、複合化など高度な経営展開に向けた取り組みを促進する。
<p>4 鳥獣被害防止対策の推進</p> <p>①鳥獣被害防止体制整備支援事業</p> <p>☆②鳥獣捕獲等助成事業</p> <p>③ I T活用鳥獣被害防止対策事業</p>	<p>149,832</p> <p>24,874</p> <p>15,500</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市町鳥獣被害対策協議会等の侵入防止柵等の設置に対して支援する。 ・有害鳥獣捕獲や集落ぐるみで取り組む野生鳥獣を寄せ付けない環境づくりなどを支援する。 ・ I Tシステムを搭載した囲いワナの整備に取り組む市町に対して支援する。

主な事業 (★新規、☆拡充、◆27 補正)	事業費	事業の概要
5 自然災害等の危機への備え (1) ため池等の総合的な防災・減災対策 ① 県営ため池緊急防災対策事業 (耐震性点検調査) ② 県営ため池耐震化整備事業 (◆158,550 含む) ③ ため池ハザードマップ支援事業 ④ 県営ため池等整備事業 (一般型) (◆10,500 含む) ⑤ 県営ため池等整備事業 (地域ため池総合整備事業) (◆127,480 含む) ⑥ 小規模ため池防災対策特別事業 (2) 家畜伝染病に対する備え ① 家畜伝染病予防事業 ② 鳥インフルエンザ等防疫対応強化事業 (3) 農作物の難防除病害虫や自然災害に対する備え ① 特殊病害虫防除対策事業	72,720 1,201,200 80,000 609,525 1,186,394 100,000 17,460 11,412 740	・耐震化補強工事が必要なため池の事業計画の策定等を行う。 ・耐震性が確保されていないため池の補強工事を実施する。 ・市町が行うため池ハザードマップの作成を支援する。 ・老朽化の著しいため池の補修・改修を実施する。 ・一定地域内の複数のため池の調査・診断を行い、一体的に整備する。 ・老朽化した小規模ため池の防災対策を行う市町に対して支援する。 ・家畜伝染病の発生予防等を図るため、計画的な防疫業務を行う。 ・鳥インフルエンザ等の発生に備えた体制を構築、強化する。 ・重大な病害虫のまん延防止を図るため、防除対策を確立する。
IV 特徴ある地域資源を活かした農村と集落の再生・活性化		
1 多面的機能の維持・発揮 ① 多面的機能支払事業 [再掲] ② 中山間地域等直接支払事業 ③ 中山間ふるさと水と土保全対策事業	870,000 322,424 5,000	・農業・農村が有する多面的機能の維持・発揮を図るため、農業者や地域住民が共同で取り組む地域活動を支援する。 ・中山間地域等での集落協定等に基づく農業生産活動などへ支援する。 ・中山間地域の農地や農業用施設の保全管理を促進する。
2 独自の特徴ある地域資源を活かした農村の活性化 (1) 地域特性を活かした特色ある農業の推進 ★① 薬用作物等振興事業	2,000	・中山間地域等での薬用作物の生産拡大を推進する。
(2) 独自の特徴ある地域資源を発掘・利用した地域活動の推進と移住・定住の促進 ① グリーン・ツーリズム推進事業	5,151	・地域資源や地域特産物などを活用した都市と農村の交流を促進し、地域の活性化を図る。
3 地域コミュニティ機能の維持・活性化 ① 多面的機能支払事業 [再掲] ② 中山間地域等直接支払事業 [再掲]	870,000 322,424	・農業・農村が有する多面的機能の維持・発揮を図るため、農業者や地域住民が共同で取り組む地域活動を支援する。 ・中山間地域等での集落協定等に基づく農業生産活動などへ支援する。
4 農村の活性化を支える人材の育成 ① 若手農業者グループ活動支援事業 [再掲] ★② 次代の農業をリードするアグリレディの確保・育成事業 [再掲]	1,000 4,500	・若手農業者の研修会等のグループ活動を支援する。 ・新たに就農した女性農業者や、農業経営に積極的に参画する意欲ある女性農業者の活動等に対して支援する。

事業名	担い手の確保・育成			
当初予算額	479,295千円	担当課	農政水産部農業経営課(内線3755,3750)	
取組みの方向	<p>本県農業の中核となる力強い担い手の確保・育成を図るために、多様なルートからの新規就農者を確保・育成するとともに、国内外の産地間競争に打ち勝つ力強い担い手を育成する。併せて、地域を支える集落営農組織の確保と経営発展を支援する。</p>			
指標番号	指標名	現状 (H26年度)	H28年度 見込	目標値 (H32年度)
14	認定農業者である農業法人数(集落営農法人を除く)	167法人	194法人	250法人
15	新規就農者数 [H28～32年度の累計]	591人 (H22～26年度)	140人	700人
22	集落営農組織数	225組織	270組織	350組織
事業概要	<p>1. 事業内容</p> <p>将来にわたり農業生産を維持発展できるよう、農家子弟だけでなく非農家や他産業から転職した中高年齢者、さらにはU I J ターン者を含めた多様なルートから意欲ある新たな人材を確保・育成するため、就農から定着までの一貫したサポート体制の充実を図る。</p> <p>また、関係機関・団体で構成する協議会による担い手育成活動を支援するほか、集落営農組織の新規設立及び既存組織の経営規模の拡大や多角化、複合化など高度な経営展開に向けた取組みを促進し、農業生産の核となる担い手と地域を支える担い手及び本県農業の次代を担う新規就農者を確保・育成する。</p> <p>さらに、新たに就農した女性農業者や農業経営に積極的に参画する意欲ある女性農業者に対し支援を行う。</p> <p>2. 事業期間</p> <p>平成17年度～</p> <p>3. 28年度事業内容</p> <p>(1) 新規就農者サポート事業(377,745千円)</p> <p>① 青年就農給付金交付事業(341,545千円)</p> <p>就農前の研修期間中(2年以内)と経営が不安定な就農直後(5年以内)の所得を確保する給付金を交付する。</p> <p>② 新規就農者の里親育成事業(5,950千円)</p> <p>県内で自営就農を希望する者を受け入れて実践的な研修を実施し、独立就農の準備をサポートするとともに、独立後においても総合的にバックアップする里親やそのグループの活動を支援する。</p> <p>③ 若手農業者グループ活動支援事業(1,000千円)</p> <p>若手農業者の資質向上とその定着化を図るため、経営規模の拡大や新たな部門に取り組む経営の多角化など、若手農業者が共有する課題解決に向けて取り組むグループ活動を支援する。</p> <p>④ 新規就農者の経営発展支援事業(29,250千円)</p> <p>初期負担の軽減を図るため、新規就農者が整備する農業機械や農機具格納庫等の一括助成に加え、リース方式による導入支援や空きハウスなど遊休資産の整備にかかる改修費・移設費を助成する。</p> <p>(2) 新規就農総合支援強化事業(2,250千円)</p> <p>就農から定着まで一貫して県域と地域が総合的に支援するサポート体制の効率的な運営を図る。</p>			

(3) 地域を支える集落営農の推進 (94,800 千円)

① 地域を支える集落営農推進強化事業 (85,800 千円)

・ 集落営農活性化促進事業 (1,000 千円)

地域(普及センター)段階における推進体制を強化するとともに、集落営農組織の設立を推進するため、市町において関係機関の協力体制を確立し、推進体制の強化・拡充を図る。

・ 集落営農リーダー育成支援事業 (1,000 千円)

集落営農の中心となるリーダーの確保・育成の加速化を図るため、「集落営農塾」を開講する。

・ 集落営農組織設立支援事業 (1,800 千円)

地域を支える新たな集落営農組織の設立を進めるために必要な経費の助成を行う。

・ 経営発展支援事業 (82,000 千円)

集落営農組織の組織化のための営農基盤や経営発展に必要な機械施設等の導入を支援する。

② 農業経営の法人化等支援事業 (9,000 千円)

集落営農の組織化・法人化等の取組みの支援や法人経営に必要な労務・財務管理等の研修などを実施する。

④ 次代の農業をリードするアグリレディの確保・育成事業 (4,500 千円)

地域農業発展の一翼を担い、力強い担い手として女性の能力を最大限に発揮できるよう次世代のリーダーとなり得る女性農業経営者を育成する。

事業名	ブランドとなる高品質な農産物の生産拡大				
当初予算額	1,249,812千円	担当課	農政水産部農業生産流通課(内線3784)、農業経営課(内線3750)		
取組みの方向	<p>農業の成長産業化に向けて、マーケットインの発想による消費者ニーズに即した魅力ある農産物の生産・流通・販売の一体となった取組みを推進し、ブランド力の一層の強化を図り、攻める農業を推進する。</p> <p>① 米麦等の生産拡大 国内での産地間競争の激化やグローバル化の進展などを踏まえ、本県の強みである「おいでまい」や「さぬきの夢」の高品質化によるブランド力の強化や需要に即した生産拡大を推進する。</p> <p>② 園芸作物等の生産拡大 マーケットインの発想によるブランド化により生産拡大を推進するため、「質」の向上と「量」の確保の両面からの取組みを推進するとともに、県オリジナル品種の育成や先端技術の導入などにより、本県の強みを生かした高品質で特色のある園芸作物等の生産拡大を推進する。また、園芸産地の持続的な発展に向け、機械施設の導入や農作業支援体制の整備などのきめ細かな支援を実施する。</p> <p>③ 環境に配慮した農業の推進 食の安全・安心や環境に配慮したエコ農業への関心の高まりなど、消費者ニーズの多様化を踏まえ、耕種農家と畜産農家が連携した地域内資源の循環など、持続性の高い環境に配慮した農業を推進する。</p>				
	指標番号	指標名	現状 (H26年度)	H28年度 見込	目標値 (H32年度)
	16	「おいでまい」の作付面積	730ha	1,600ha	3,000ha
	17	県オリジナル品種の作付面積 (野菜、果樹、花き)	190ha (H25年度)	222ha	260ha
事業概要	<p>(米麦等の生産拡大)</p> <p>1. 「おいでまい」を核とした売れる米づくり促進事業 (13,949千円)</p> <p>① 「おいでまい」ブランド強化事業 (12,500千円)</p> <p>① 事業内容 「おいでまい」のブランド力の強化を図るため、県内外において積極的にブランドイメージの発信を行うとともに、新たな販路の確保に向けた販売対策や高品質生産を推進する。</p> <p>② 事業期間 平成28年度～30年度</p> <p>③ 28年度事業内容 「おいでまい」のブランド力の強化に向けて、県内外での情報発信や販売対策を実施するとともに、品質向上に必要な機器の整備等を支援し、品質・食味の向上、高位安定化を推進する。</p> <p>② 「さぬきの夢2009」ブランド強化事業 (1,000千円)</p> <p>① 事業内容 「さぬきの夢2009」の需要拡大とブランド力の強化を図る。</p> <p>② 事業期間 平成25年度～</p> <p>③ 28年度事業内容 実需者・生産者団体と連携し、県産小麦「さぬきの夢2009」の消費拡大に向けた情報発信等を行い、ブランド力の強化を図る。</p> <p>③ 新規需要米生産定着化促進事業 (449千円)</p> <p>① 事業内容 新規需要米(飼料用米、米粉用米等)の生産拡大を推進する。</p> <p>② 事業期間 平成23年度～</p> <p>③ 28年度事業内容 新規需要米(飼料用米、米粉用米等)の生産拡大に向けて、制度の適正な運用や生産技術の普及定着を支援する。</p> <p>2. 飼料用米などの生産拡大への取組みの強化(6,445千円)</p> <p>(1) 多様な水稻生産拡大推進事業(4,550千円)</p> <p>① 事業内容 飼料用米や加工用米など主食用以外の水稻の作付推進を図る。</p> <p>② 事業期間 平成26年度～28年度</p> <p>③ 28年度事業内容 飼料用米など主食用以外の水稻の生産拡大や低コスト化を進めるため、地域の実情に応じた米生産体制の定着に向け、飼料用米等の実証活動や実需者とのマッチング、流通体制の構築などの取組みを支援する。</p> <p>(2) 水田有効活用研究開発事業(1,895千円)</p> <p>① 事業内容 飼料用米や加工用米など主食用以外の水稻の栽培技術の確立に向けて調査研究を実施する。</p> <p>② 事業期間 平成26年度～28年度</p> <p>③ 28年度事業内容 飼料用米や主食用多収性品種の栽培技術の確立を図るため、多収性品種・系統の適応性等の調査研究を実施する。</p>				

3. 麦、大豆などの生産拡大への取組みの強化 (39,100 千円)

(1) かがわの水田有効活用条件整備事業 (33,000 千円)

① 事業内容

水田を有効に活用し、米、麦、大豆の生産拡大による農家経営の安定を図る。

② 事業期間 平成 26 年度～28 年度

③ 28 年度事業内容

認定農業者等の米、麦、大豆の生産拡大や低コスト化・高品質化に必要な農業機械の整備を支援する。

(2) 「さぬきの夢」生産拡大加速化事業 (6,100 千円)

① 事業内容

実需者から増産要望が強い県オリジナル小麦「さぬきの夢 2009」の生産拡大を推進する。

② 事業期間 平成 26 年度～28 年度

③ 28 年度事業内容

「さぬきの夢 2009」を大規模に作付する認定農業者や集落営農組織等に対して、一定の規模以上の作付面積に応じた助成を行う。

4. 力強い水田農業構築支援事業 (109,139 千円)

(1) 事業内容

水田農業の望ましい生産構造の構築等と経営所得安定対策の円滑な推進を図る。

(2) 事業期間 平成 23 年度～30 年度

(3) 28 年度事業内容

需要に応じた米・麦・大豆の効率的な生産体制や生産性向上のための現地実証を実施するとともに、米・麦・大豆等の直接支払いの円滑な実施や米生産数量目標の設定等を行う。

5. 力強い水田農業生産安定化事業 (717 千円)

(1) 事業内容

主要農作物種子の優良種子供給体制や安定生産技術の確立と生産現場への普及推進を図る。

(2) 事業期間 平成 23 年度～

(3) 28 年度事業内容

主要農産物の優良種子を安定供給するため、種子協会と連携し生産指導を行うとともに、農業試験場において、原種・原原種を採種ほかに安定供給できる体制の確立を図る。

(園芸作物等の生産拡大)

⑥ かがわ園芸産地活性化促進事業 (215,700 千円)

(1) かがわ園芸産地活性化推進事業 (9,700 千円)

① 事業内容

高品質な園芸作物の生産拡大やブランド力の強化を図るため、省力・低コスト栽培体系の確立・普及や輸出に対応した栽培技術の確立を図る。

② 事業期間 平成 28 年度～32 年度

③ 28 年度事業内容

「さぬき讚フルーツ」や市場から需要の高いレタスやアスパラガスの基幹野菜等、本県のブランドとなる園芸品目の生産拡大に向け、省力・低コスト栽培体系の普及や輸出に対応した栽培技術を確立する。

(2) かがわ園芸産地活性化基盤整備事業 (206,000 千円)

① 事業内容

高品質な園芸作物の生産拡大やブランド力の強化を図るため、品質向上や規模拡大に必要な機械・施設の整備に対し助成する。

② 事業期間 平成 28 年度～32 年度

③ 28 年度事業内容

実需者ニーズに即した品質と量を安定的に供給する園芸産地を育成するため、省力・低コスト化施設、機械等の導入に対し助成する。

⑦ 産地パワーアップ事業 (450,000 千円)

(1) 事業内容

米麦・野菜・果樹等について、地域の営農戦略として定めた「産地パワーアップ計画」に基づき、意欲のある農業者等の高収益な作物・栽培体系への転換を支援する。

(2) 事業期間 平成 28 年度～

(3) 28 年度事業内容

農作業の効率化によるコスト削減や実需者のニーズに応じた生産など、収益性向上に一体的かつ計画的に取り組む産地において、生産体制の強化や集出荷機能の改善を支援する。

8. 水田活用園芸作物等導入促進事業 (5,000 千円)

(1) 事業内容

① 水田の有効活用につながる園芸作物の選定・導入を推進する。

② 中山間地域等の農山村の活性化を図るため、薬用作物の生産拡大を推進する。

(2) 事業期間 ①平成 26 年度～28 年度 ②平成 28 年度～30 年度

(3) 28 年度事業内容

- ① 水田の有効活用を図るため、園芸作物を選定・導入に向けて、栽培技術の実証、安定栽培技術を確立する。
- ② 薬用作物の生産拡大を推進するため、栽培技術の改善や営農用機械の導入を支援する。

9. 園芸優良種苗対策事業 (8,125 千円)

- (1) 事業内容
県オリジナル品種等の生産拡大を図るため、優良種苗の安定供給を行う。
- (2) 事業期間 平成16年度～
- (3) 28年度事業内容
ブランドとなる園芸作物の生産拡大を図るため、培養及び原種養成の業務委託により、新品種を含めて県オリジナル品種の優良種苗の安定供給を行う。

10. 農作業支援体制構築事業 (11,650 千円)

- (1) 事業内容
主要農産物の一時的に集中する定植や収穫作業に対して必要となる労働力の供給システムを構築し、求職者と求人者とのマッチングにより労働力を確保することで主要農産物の生産拡大を図る。
- (2) 事業期間 平成27年度～29年度
- (3) 28年度事業内容
レタスや麦など主要農産物の生産拡大を図るため、一時的に集中する定植や収穫作業に対して必要な労働力を円滑に供給する農作業支援体制の構築や農作業支援に必要な機械の整備を支援する。

11. 果樹産地生産システム確立事業 (2,310 千円)

- (1) 事業内容
香川県果樹農業振興計画に基づき果樹の担い手育成や産地振興を図るとともに、かんきつの高品質省力栽培などをモデル展示する県かんきつモデル果樹園の管理運営委託を実施する。
- (2) 事業期間 平成6年度～
- (3) 28年度事業内容
果樹の担い手育成や産地振興を目的として、学識経験者への生産振興計画等の意見聴取や、かんきつの高品質省力栽培などをモデル展示する県かんきつモデル果樹園の管理運営委託を実施する。

⑨ 12. かがわ花き産業振興事業 (5,000 千円)

- (1) 事業内容
県オリジナル品種等のブランド花きの生産拡大と生産基盤の強化による花き産業の振興を図るとともに、花きの利活用推進や「花育活動」等を通じ花き文化の振興を図る。
- (2) 事業期間 平成28年度～30年度
- (3) 28年度事業内容
生産安定技術の導入、低コスト栽培、販売促進活動に向けた取組みの推進、フラワーフェスティバル等の開催や「香川県産花き取扱協力店」との連携により県産花きのPR活動を推進する。

⑨ 13. 盆栽産地基盤強化対策事業 (3,000 千円)

- (1) 事業内容
盆栽の安定した輸出に向けて産地の基盤対策を講じるとともに、黒松盆栽の輸出拡大に向けて、輸出先の検疫条件に対応した病害虫対策について検討を行うほか、盆栽文化を情報発信し輸出拡大を推進する。
- (2) 事業期間 平成28年度～32年度
- (3) 28年度事業内容
輸出用盆栽の生産に必要な施設・機械の整備に対する助成を行うとともに、黒松盆栽における病害虫防除対策を検討するほか、盆栽文化や盆栽の管理を紹介する冊子を作成する。

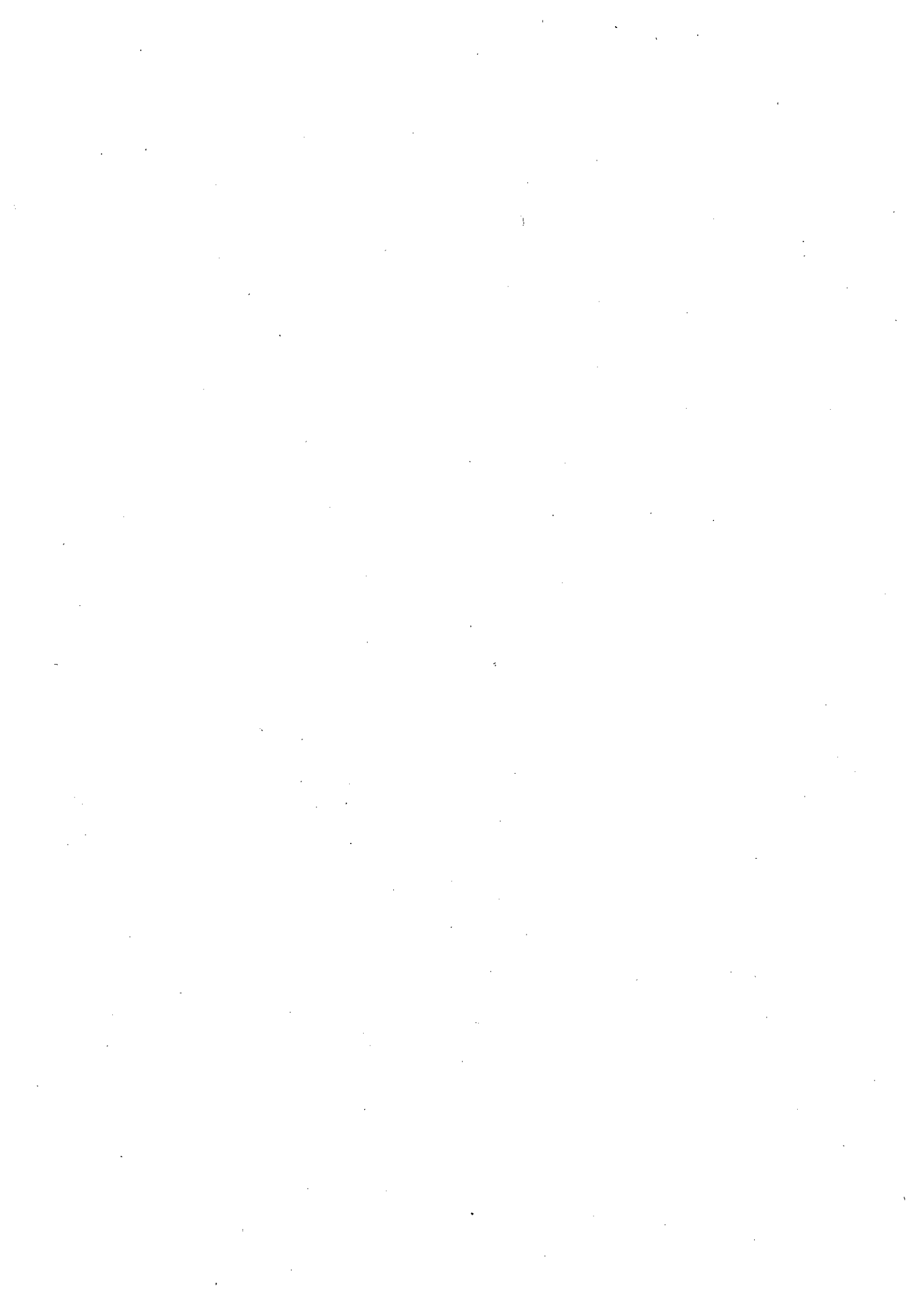
14. 果樹・オリーブ研究所施設整備事業 (372,771 千円)

- (1) 事業内容
本県の強みを生かした品目に重点を置くなどした試験研究の充実・強化に向け、老朽化した府中果樹研究所、小豆オリーブ研究所の施設整備を実施する。
- (2) 事業期間 平成27年度～32年度
- (3) 28年度事業内容
 - ① 府中果樹研究所；用地造成実施設計
 - ② 小豆オリーブ研究所；建築工事等

(環境に配慮した農業の推進)

15. 有機性資源を活用した農業推進事業 (6,906 千円)

- (1) 事業内容
環境に配慮したエコ農業への関心の高まりや、消費者ニーズの多様化などを踏まえ、持続性の高い環境に配慮した農業を推進する。
- (2) 事業期間 平成21年度～
- (3) 28年度事業内容
消費者ニーズの多様化などを踏まえて、環境への負荷を低減した農業技術の構築を図るとともに、耕種農家と畜産農家が連携した地域内資源の循環など、持続性の高い環境に配慮した農業の推進を図る。



事業名	ブランド力の強化など戦略的な流通・販売		
当初予算額	34,285千円	担当課	農政水産部農業生産流通課(内線3772)、農政課(内線3721)、農業経営課(内線3750)、水産課(内線3949)
取組みの方向	<p>農産物の品目ごとの強みを活かした有利販売に向けて、販売チャネルごとの戦略的かつきめ細かな取組みによるブランド力の強化や国内外の販路拡大を推進するとともに、マーケットインの発想に基づき、消費者や流通関係者からのニーズに対応したブランド力の強化につながる商品づくりを進める。</p> <p>また、旬に応じた多彩な県産農産物の利用促進を図り、県民の豊かな食生活に貢献できるよう香川らしい地産地消を推進する。</p>		
事業概要	<p>① 1. 農産物ブランド力強化事業 (29,000千円)</p> <p>(1) 「おいでまい」ブランド強化事業 (12,500千円) (再掲)</p> <p>①事業内容 「おいでまい」のブランド力の強化を図るため、県内外において積極的にブランドイメージの発信を行うとともに、新たな販路の確保に向けた販売対策や高品質生産を推進する。</p> <p>②事業期間 平成28年度～30年度</p> <p>③28年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○攻めのブランド情報の発信 県内外のメディアとの協賛、話題づくりとなるイベントの開催 ○戦略的な販売対策の展開 米卸売業者と連携した情報発信や学校給食への利用促進、炊飯後の品質評価データの活用 ○高品質栽培技術の徹底 栽培研修会やマイスター研修の開催、栽培基準の検証と設定 <p>(2) 「さぬき讚フルーツ」ブランド力強化事業 (9,500千円)</p> <p>①事業内容 「さぬき讚フルーツ」推奨制度について、消費者から信頼される制度とするため、品質管理などの適正な運営とブランド管理に努めるとともに、県内外への積極的な情報発信などを行う。</p> <p>②事業期間 平成28年度～30年度</p> <p>③28年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○県内での継続的な情報発信と話題づくり 量販店での試食宣伝や消費者との産地交流会の開催、「さぬき讚フルーツ大使」によるPR活動など ○県内での継続的な情報発信と話題づくり ○県外での積極的な情報発信と販路の拡大 京浜・京阪神市場での販売促進、レストランやスイーツ店とのタイアップイベントの開催 <p>(3) 県産野菜の戦略的ブランド化推進事業 (7,000千円)</p> <p>①事業内容 マーケットインの発想に基づく野菜のブランド化を図るため、品目ごとに本県の強みを活かした情報発信を行うとともに、市場駐在員が市場情報を収集することによりニーズに即した産地育成を行う。</p> <p>②事業期間 平成28年度～30年度</p> <p>③28年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○県内での消費拡大 野菜ソムリエ等と連携した産地交流会の開催 ○マーケットイン戦略による流通・販売 市場駐在員による情報収集・提供、農業者の営業スキルアップ研修会の開催 ○地域野菜等の生産振興と県内消費の拡大 県内卸売市場による生産者と実需者とのマッチングの支援 		

2. かがわ農林水産物地産地消運動推進事業 (1,754 千円)

(1) かがわ地産地消県民運動推進事業 (939 千円) (再掲)

①事業内容

「かがわ地産地消運動推進会議」を開催するとともに、学校などと連携した出前授業や生産者との交流給食の実施、県産農林水産物に関する情報提供などにより、県民運動としての地産地消の普及・推進を図る。

②事業期間

平成 14 年度～

③28 年度事業内容

○推進体制の整備

関係機関や団体との情報共有と意見交換を行うため「かがわ地産地消運動推進会議」や担当者会を開催する。

○「食」や「農」に対する理解促進

農水産業の現状を児童や生徒に伝える出前授業や生産者との交流給食などを学校などと連携して実施するとともに、県産農産物の利用促進やPR活動、水産食育教室を行う。

○地産地消に関する情報発信

県ホームページ「讃岐の食」やメールマガジンなどにより、県産農林水産物に関する情報発信を行うとともに、地産地消情報誌を定期的に発行する。

(2) 地産地消支援事業 (815 千円)

①事業内容

学校給食における地場産物の利用を促進するとともに、「かがわ地産地消協力店登録制度」や「かがわ地産地消応援事業所認定制度」の普及・推進などを通じて、県産農林水産物を利用・購入しやすい環境を整え、地産地消の取組みを促進する。

②事業期間

平成 14 年度～

③28 年度事業内容

○学校給食における地場産物の利用促進

生産者と学校給食関係者のコーディネート活動を実施するとともに、学校給食向けの農作物の作付けをJA生産部会や集落営農組織などに働きかける。

○かがわ地産地消協力店の登録推進と取組支援

協力店への登録を推進するとともに、ガイドブックやホームページでの情報発信などにより、県産農林水産物の購入や利用を促進する。また、協力店に対し相談活動を行うなど協力店の取組みを支援する。

○かがわ地産地消応援事業所の認定推進と取組支援

応援事業所への認定を推進するとともに、応援事業所に対する相談活動や研修会の開催などにより、認定事業所が県産農林水産物を利用しやすい仕組みづくりを行う。

3. かがわ農業フェア開催事業 (3,531 千円)

①事業内容

県民の農業・農村への理解と関心を深めてもらうため、農業試験場において、香川の「食」と「農」に関する様々なイベントを行うフェアを開催する。

②事業期間

平成 24 年度～

③28 年度事業内容

農業試験場を一般公開し、試験研究成果等を紹介するとともに、子ども農業体験や県オリジナル品種の試食や農水産物・加工品の販売などを行う。

事業名	農業の6次産業化等促進事業				
当初予算額	69,006千円	担当課	農政水産部農政課(内線3721)		
取組みの方向	<p>農業所得の向上と経営の発展を図るため、異業種交流などによるマッチング活動の強化や農業法人などによる商品開発・販売力の向上などにより、農業者の生産基盤の強化のみならず、食品産業・外食産業をはじめとする他産業と連携した加工・販売など地域ぐるみの農業の6次産業化を進めるとともに、開発された新商品の販路の拡大を支援する。</p>				
	指標番号	指標名	現状 (H26年度)	H28年度 見込	目標値 (H32年度)
	20	6次産業化や農商工連携に新たに取り組む農業経営体数	58件	78件	118件
事業概要	<p>1. 事業内容 農林漁業の6次産業化を促進するため、新商品開発に向けた支援、6次産業化に必要な施設・機械等の整備に対する補助、機能性に富む農水産物を活用した地域での6次産業化の取組みへの支援や、経営の多角化を図る人材の育成、地域活性化につながるビジネスプランの実現などに向けた総合的な支援を行う。</p> <p>2. 事業期間 平成28年度～32年度</p> <p>3. 28年度事業内容</p> <p>(1) ヒット商品づくり支援事業 (38,226千円) 農林漁業の6次産業化を促進するため、「かがわ6次産業化推進センター」を通じた推進体制の強化を図り、研修会・交流会の開催や専門家による新商品開発への指導・助言、地域で取り込まれる新商品開発等の支援、大消費地における見本市出展支援などを行うとともに、国の6次産業化ネットワーク活動交付金を活用した推進事業や加工・販売施設の整備等の支援を行う。</p> <p>(2) かがわ6次産業化等促進整備事業 (17,000千円) 6次産業化に必要な施設・機械等の整備費の補助を行い農業経営の多角化や農業生産基盤の強化を促進する。 ・補助事業主体：農業生産法人、営農集団、認定農業者、JA等 ・補助率：1/3以内</p> <p>⑧(3) 6次産業化等高付加価値化事業 (7,000千円) 農業者・漁業者が地域においてコンソーシアムを構築し、食品として機能性のエビデンスが確立された県産農水産物などを活用して行う新商品開発、販路拡大に向けた取組みを支援し、産地体制の確立による地域の活性化を促進する。 ・補助率：1/2以内</p> <p>⑧(4) 「香川らしい」成長産業化ビジネスプラン提案事業 (6,280千円) 官民の力で農林漁業を成長産業に発展させるため、インバウンド需要の開拓、輸出促進、スマイルケア食品の開発や、観光との連携などの地域活性化につながる要素も含め、地域ぐるみの先進的なビジネスプランをコンペ方式で募り、その実現に向けた総合的な支援を行う。</p> <p>⑧(5) 異業種交流促進事業費 (500千円) 農業者等と異業種の経営者との交流の場を設け、意欲と新たな発想に富む人材の育成とビジネスの創出を図る。</p>				

事業名	オリーブ産業基盤強化事業													
当初予算額	18,067千円	担当課	農政水産部農業生産流通課(内線3778)、農業経営課(内線3750)、 商工労働部産業政策課(内線3424)											
取組みの方向	<p>オリーブ産業の振興に向けた基盤を強化するため、オリーブの作付拡大を加速化するとともに、採油技術の高度化や新たな商品の開発を促進する。</p> <p>県産オリーブオイルの高品質化や関係団体との連携の強化などにより、県産オリーブのブランド力の強化に努める。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標番号</th> <th>指標名</th> <th>現状 (H26年度)</th> <th>H28年度 見込</th> <th>目標値 (H32年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>18</td> <td>オリーブの生産量</td> <td>254 t (H25年)</td> <td>315 t (H28年)</td> <td>500 t (H32年)</td> </tr> </tbody> </table>				指標番号	指標名	現状 (H26年度)	H28年度 見込	目標値 (H32年度)	18	オリーブの生産量	254 t (H25年)	315 t (H28年)	500 t (H32年)
指標番号	指標名	現状 (H26年度)	H28年度 見込	目標値 (H32年度)										
18	オリーブの生産量	254 t (H25年)	315 t (H28年)	500 t (H32年)										
事業概要	<p>1. オリーブの新品種の育成、新技術の開発 (452千円) (再掲)</p> <p>(1) 事業内容 県産オリーブの優位性を確保していくため、新品種や安定生産技術の開発などの試験研究に取り組む。</p> <p>(2) 事業期間 ①平成27年度～29年度、②平成24年～28年度</p> <p>(3) 28年度事業内容 ①県オリジナル品種の開発 育成系統及び導入品種の特性調査、栽培適性調査及び加工適性調査などを行う。 ②安定生産技術の開発 炭そ病等病害虫の効率防除、隔年結果に対応する安定生産技術等の開発を行う。</p> <p>2. 県産オリーブトップブランド確立事業 (10,000千円) (再掲)</p> <p>(1) 事業内容 県産オリーブについて、名実ともにトップブランドとしての地位を確立させるため、健康志向の高い人々に対して情報発信を行い認知度の向上を図る。</p> <p>(2) 事業期間 平成27年度～</p> <p>(3) 28年度事業内容 ポスターによるイメージアップの向上やオリーブマルシェ、ワークショップの開催による消費拡大に取り組む。</p> <p>3. オリーブ商品高品質化支援事業 (3,615千円) (再掲)</p> <p>(1) 事業内容 「オリーブ商品といえば香川産」と消費者に支持されるトップブランドであり続けるため、県産オリーブオイルの世界最高水準化を目指すとともに、優れた技術シーズの創出とこれを活用した消費者に求められる特徴あるオリーブ商品の開発を支援する。</p> <p>(2) 事業期間 平成25年度～</p> <p>(3) 平成28年度事業内容 ① 県産オリーブオイルの世界最高水準化支援 世界最高水準の評価を受けたオリーブオイルの成分分析を行い、県産オリーブオイルの成分をこれに合わせるよう、採油技術等の高度化を図り、技術移転することにより世界最高水準の評価を得る県産オリーブオイルを創出する。 ② トップワンブランド商品開発支援 消費者に求められる特徴あるオリーブ商品を開発するため、機能性を生かしたオリーブ素材の新たな活用法などを開発・提案し、売れるオリーブ商品開発を支援する。</p>													

4. かがわオリーブオイル品質評価・適合表示推進事業（4,000千円）（再掲）

(1) 事業内容

県産オリーブオイルの高品質化を図るため、「かがわオリーブオイル品質表示制度」により県産オリーブオイル生産者を認定し、県品質評価基準を満たしたオリーブオイルをPRする。また、オリーブオイルの官能評価員の育成やオリーブオイル採油技術向上のための研修を行う。

(2) 事業期間

平成26年度～

(3) 28年度事業内容

① かがわオリーブオイル品質評価・適合表示推進事業

かがわオリーブオイル品質表示制度の運用による県内オリーブオイル生産者の認定と制度のPRを行う。

② オリーブオイル官能評価員育成事業

かがわオリーブオイル品質表示制度の運用に係る官能評価を行うために必要な評価員を養成するために研修会等の開催を行う。

③ オリーブオイル採油技術者育成事業

採油技術者の高位平準化を図るため研修会等の開催を行う。

事業名	かがわオリーブ畜産プロジェクト等事業			
当初予算額	297,077千円	担当課	農政水産部畜産課(内線3812)	
取組みの方向	「オリーブ牛」の更なるブランド化を推進するため、生産基盤の強化を図るとともに、県内外に向けての販路定着化と販路開拓を行う。また、「オリーブ牛」の機能性や、新たなオリーブ関連畜産物の開発等により、県産畜産物の販売促進を図る。			
	指標番号	指標名	現状 (H26年度)	H28年度 見込
	19	オリーブ牛の出荷頭数	1,746頭	2,200頭
事業概要	1. 香川県産まれ「オリーブ牛」促進事業(26,750千円)(再掲)			
	(1) 事業内容			
	<p>①香川県産まれの「オリーブ牛」の生産基盤を強化し、「オリーブ牛」の更なる増頭と品質向上を目指すため、県内畜産農家が優良繁殖雌牛の導入に要する経費を支援するとともに、子牛県外流出防止対策を実施し県域の地域内一貫生産を推進する。また、全国和牛能力共進会への取組みを行う。</p> <p>②県内優良繁殖雌牛から受精卵を採卵し、酪農家の乳用牛に移植(ET)することで、高品質で均一性のとれた素牛の確保を図るとともに、ホルモン処置を行うことで妊娠率の向上対策を行う。</p> <p>③発情の見逃しや分娩事故を防止することで生涯に出産する子牛の数を増加させるため、発情発見装置等のICT機器を繁殖農家に導入する。</p>			
(2) 事業期間				
①平成25年度～、②③平成28年度～				
(3) 28年度事業内容				
<p>①香川県産まれ「オリーブ牛」促進事業(22,350千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・優良繁殖雌牛の購入経費の一部助成を行う。(補助率 1/2以内(上限額:40万円/頭)) ・導入した優良繁殖雌牛から生まれた子牛の県外流出を防ぐため、県内の肥育農家が購入するのを支援する。 ・平成29年度に開催される全国和牛能力共進会に向けて、肥育技術の向上を図る。 				
<p>②「オリーブ牛」生産体制効率化事業(1,900千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・優良繁殖雌牛から受精卵を採卵する経費の一部助成を行う。(補助率 1/2以内) ・乳用牛に移植(ET)する経費の一部助成を行う。(定額 10千円/頭) ・ホルモン処置による定時人工授精を実施する経費の一部助成を行う。(補助率 1/2以内) 				
<p>③ICTを活用した「オリーブ牛」繁殖成績向上対策事業(2,500千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊娠率の向上のための発情発見装置の購入経費の一部助成を行う。(補助率 1/2以内) ・分娩事故率の低減のための監視装置の購入経費の一部助成を行う。(補助率 1/2以内) 				
2. 「オリーブ牛」販売促進強化対策事業(7,050千円)(再掲)				
(1) 事業内容				
「オリーブ牛」のブランド化確立を図るため、県内外での普及宣伝と消費拡大活動を実施するとともに、販売促進対策の取組みを行う。				
(2) 事業期間				
平成24年度～				
(3) 28年度事業内容				
<ul style="list-style-type: none"> ・県内外の指定料理店や販売店の拡大及び低需要部位の消費対策を図る。 ・県内外での販路定着化や販路拡大を図る。 				
3. オリーブを活用した畜産物開発・ブランド化事業(10,750千円)(再掲)				
(1) 事業内容				
「オリーブ夢豚」のブランド化確立を図るため、県内外での普及宣伝と消費拡大活動を実施するとともに、販売促進対策の取組みを行う。また、オリーブを活用した新たなブランド鶏肉を開発するため、給与試験や機能性調査等を行う。				
(2) 事業期間				
平成27年度～				
(3) 28年度事業内容				
<p>①「オリーブ夢豚」銘柄化推進事業(6,100千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内外の指定料理店や販売店の拡大及び低需要部位の消費対策を図る。 ・オリーブ飼料給与による豚の生産性向上や美味しさ等への影響を調査する。 				

② 肉用鶏へのオリーブ給与試験事業 (4,650 千円)

- ・ 肉用鶏にオリーブを給与しオリーブを活用した鶏肉の美味しさや機能性成分等の分析調査を行う。
- ・ 新たなブランド化に向けた取組みを行う。

④ 4. 安全でおいしい県産牛乳生産対策事業 (2,000 千円)

(1) 事業内容

県内酪農家のバルク乳の細菌検査等を実施し、酪農家毎の衛生状況を把握するとともに、家畜保健衛生所等の指導チームが搾乳衛生を指導し、高品質牛乳の生産と県内酪農家のレベルアップを図る。

(2) 事業期間

平成 28 年度～

(3) 28 年度事業内容

県内の全酪農家のバルク乳検査等を実施し、乳質の向上を図るため、家畜保健衛生所、農業改良普及センター等の指導チームが巡回指導を行う。

5. 畜産収益力強化対策事業 (250,527 千円)

(1) 事業内容

畜産を取り巻く情勢が厳しい中、規模拡大や新技術の導入による高品質化や生産コスト低減は不可欠となっているため、地域の収益性向上を目的とする畜産クラスター計画に位置づけられた中心的な経営体が行う施設整備等を支援する。

(2) 事業期間

平成 27 年度～

(3) 28 年度事業内容

畜産クラスター計画で中心的な経営体に位置づけられた農家の収益性や付加価値向上のため、施設整備や機械整備等を支援する。

事業名	県産農林水産物等の安全と安心の確保対策事業		
当初予算額	21,518千円	担当課	農政水産部農業生産流通課(内線3776)、農業経営課(内線3746)、畜産課(内線3815)、水産課(内線3945)
取組みの方向	県民の農産物に対する安全・安心への関心が高いことから、農薬や動物用医薬品等の適正使用の徹底をはじめ、生産から消費に至る各段階での安全性とトレーサビリティを確保する。		
事業概要	<p>1. 残留農薬等自主管理体制整備事業(311千円)</p> <p>(1) 事業内容 安全・安心な水産物の販路拡大を図るため、生産者自らが行う化学物質残留検査の体制整備を支援する。</p> <p>(2) 事業期間 平成15年度～</p> <p>(3) 28年度事業内容 生産者団体によるTBTO(有機スズ化合物)等の検査に対する支援(養殖水産物)</p> <p>2. 農薬等適正使用指導・監視体制強化事業(2,750千円)</p> <p>(1) 事業内容 県産農林水産物の農薬・医薬品等の使用指導・啓発により安全性を確保する。</p> <p>(2) 事業期間 平成15年度～</p> <p>(3) 28年度事業内容</p> <p>① 農薬適正使用指導・啓発体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農薬安全使用指導の強化と農薬適正使用や管理の啓発 ・GAP(農業生産工程管理)の普及推進 <p>② 適正かつ効果的な防除技術の確立</p> <p>③ 水産・動物用医薬品の適正な使用指導の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適正使用のための巡回指導と研修会の開催 ・安全性確認のための残留検査の実施 <p>④ 肥料の品質保全と公正な取引確保のための分析等の実施</p> <p>3. トレーサビリティシステム等導入促進事業(422千円)</p> <p>(1) 事業内容 県産農林水産物の生産流通実態に応じたトレーサビリティシステムの導入を促進する。</p> <p>(2) 事業期間 平成15年度～</p> <p>(3) 28年度事業内容</p> <p>トレーサビリティシステムの導入促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農産物 協議会や研修会の開催、農業団体の生産履歴記帳推進の支援 ・養殖水産物 産地指導・調査 <p>4. 米トレーサビリティ制度推進事業(270千円)</p> <p>(1) 事業内容 米トレーサビリティ法に基づく取引記録の作成・保存、産地情報の伝達が行われるよう、米穀事業者等への普及啓発を推進するとともに、指導監督を行う。</p> <p>(2) 事業期間 平成23年度～</p> <p>(3) 28年度事業内容 米穀事業者等への計画的な巡回調査、指導監督</p>		

5. 鳥インフルエンザ等防疫対応強化事業 (11,412 千円)

(1) 事業内容

高病原性鳥インフルエンザや口蹄疫等の家畜伝染病の発生に備え、異常家畜の早期発見とまん延防止対策を迅速かつ確実に実施する体制を構築する。

(2) 事業期間

①平成17年度～、②平成22年度～、③平成24年度～

(3) 28年度事業内容

① 鳥インフルエンザ等防疫対応強化事業 (575 千円)

- ・牛、豚、鶏の伝染病を想定して、机上演習と実地演習を実施する。
- ・高病原性鳥インフルエンザのモニタリングを実施し、防疫対応を強化する。

② 鳥インフルエンザ等危機管理体制整備事業 (9,202 千円)

国内における高病原性鳥インフルエンザや口蹄疫等の家畜伝染病発生時の緊急防疫措置として、県内畜産農家の緊急消毒を実施する。

③ 高病原性鳥インフルエンザ危機管理体制構築事業 (1,635 千円)

疾病発生時に動員される防疫作業従事者が使用する防護服、マスク等、緊急に入手しにくい消耗品について、耐用年数を勘案し、更新、備蓄する。

6. 牛海綿状脳症 (BSE) 検査推進事業 (6,353 千円)

(1) 事業内容

BSE対策特別措置法によって定められたBSE検査の円滑な推進を図る。

(2) 事業期間

平成15年度～

(3) 28年度事業内容

① BSE検査推進事業 (5,553 千円)

48カ月齢以上の死亡牛のBSE検査を実施し、結果が陽性の患畜及び同居の疑似患畜を焼却処理する。

② BSE検査円滑化推進事業 (800 千円)

死亡牛の一時保管施設の管理運営費に対し一部助成することにより、農家が負担する保管料を低減させ、BSE検査の円滑な推進を図る。

事業名	農地集積の促進と基盤整備の推進			
当初予算額	821,639千円	担当課	農政水産部農業経営課(内線3744)、農村整備課(3880)	
取組みの方向	担い手の経営規模の拡大や耕作放棄地の解消、耕地利用率の向上を図るため、生産基盤である農地の基盤整備を進めるとともに、担い手への農地の集積・集約化、集積した農地の効率的利用を促進する。			
	指標番号	指標名	現状 (H26年度)	H28年度 見込
	21	担い手への農地 利用集積面積率	29.1%	34%
事業概要	<p>1. 農地機構等による農地集積・集約化の促進 (415,332千円)</p> <p>(1) 事業内容 公益財団法人香川県農地機構(以下「機構」という。)が行う農地中間管理事業と、県の農地集積施策とを併せて活用することにより、担い手への農地集積による農業経営の規模拡大、農地の利用の効率化及び高度化を図る。</p> <p>(2) 事業期間 平成26年度～</p> <p>(3) 28年度事業内容</p> <p>① 連携推進体制強化事業 (1,200千円) 多面的機能支払地区等の構成員を対象とした「地域活性化フォーラム」を開催するとともに、「地域アドバイザー」を派遣し、地域毎に助言・指導を行う。</p> <p>② 担い手耕作農地等生産条件改善事業 (7,400千円) 担い手の農地の連坦化に協力する農地所有者に対して補助金を交付する。</p> <p>③ 農地集積計画策定事業 (18,000千円) 地域での農地集積を促進するため、地域の農家で構成した話し合い組織による農地集積計画の作成を支援する。</p> <p>④ 機構集積協力金交付事業 (195,000千円) 機構を通じた農地の貸借を促進するため、機構への農地の出し手(地域を含む。)に対して、協力金を交付する。</p> <p>⑤ 農地集積補助金交付事業 (80,000千円) 機構を通じた農地の貸借による担い手の経営規模の拡大を図るため、機構からの農地の受け手に対して補助金を交付する。</p> <p>⑥ 農地集積専門員配置事業 (51,171千円) 農地集積を加速化するため、地域において、農地情報の収集や農地のあっせん・調整、農地集積計画の作成支援等を専門に行う者を機構が市町に配置することを支援する。</p> <p>⑦ 農業委員会等連携活動事業 (1,800千円) 市町農業委員会や農業会議が機構と連携しながら行う活動等を支援する。</p> <p>⑧ 農地機構支援事業 (60,761千円) 機構の運営に要する経費、機構が借り入れた農地の保全管理に要する経費等を支援する。</p> <p>2. 農地集積・集約化促進基金造成事業 (238千円)</p> <p>(1) 事業内容 機構等が担い手への農地の集積・集約化を促進する事業を円滑に実施するため、国庫補助金等を基金に積み立てる。</p> <p>(2) 事業期間 平成26年度～</p> <p>(3) 28年度事業内容 国庫補助金の交付を受けて造成した基金の運用に係る利子収入を基金に積み立てる。</p>			

3. 人・農地問題解決加速化支援事業 (5,300 千円)

(1) 事業内容

人・農地プランについての継続的な話し合いと見直しを進めることにより、農地集積や新規就農・経営継承、地域を中心とする農業経営体の育成を促し、農業の体質強化を図る。

(2) 事業期間

平成 24 年度～

(3) 28 年度事業内容

① 人・農地プラン見直し支援事業

市町等が、農地機構を活用した担い手への農地の集積・集約化や地域農業のあり方等を記載した人・農地プランについての継続的な話し合いと見直しを行うための活動等を支援する。

② 地域連携推進員の活動支援事業

普及員や J A の O B、リタイヤした高齢農業者のノウハウを活用した地域連携推進員の活動を支援する。

4. 基盤整備の推進 (370,086 千円)

(1) 事業内容

農地の利用集積の加速化、集落営農の組織化・強化、担い手の省力化、新たな作物の導入等を支援するため、ほ場整備・畦畔除去の実施、パイプライン化、暗渠排水、農道等の整備を推進する。

(2) 事業期間

①平成 14 年度～、②平成 24 年度～、③平成 25 年度～

(3) 28 年度事業内容

① 経営体育成基盤整備事業 (14,000 千円)

県営資格要件を満たす地域 (原則 20ha 以上) において、国庫補助の農業基盤整備を実施する。

② 農業体質強化基盤整備促進事業 (183,086 千円)

団体営資格要件を満たす地域において、国庫補助の農業基盤整備を実施する。

③ 集落営農推進生産基盤整備事業 (173,000 千円)

国の事業要件を満たさない地域 (原則 5ha 未満) において、単独県費による補助の農業基盤整備を実施する。

5. 耕作放棄地再生対策事業 (30,683 千円)

(1) 事業内容

耕作放棄地の再生作業などを促進するとともに、営農開始後のフォローアップなど地域の取組みを支援する。

(2) 事業期間

平成 24 年度～

(3) 28 年度事業内容

① 再生利用計画作成推進事業

実施設計書等の再生利用計画の作成を支援する。

② 簡易再生活動支援事業

軽微な再生作業を支援する。

③ 再生活動補完支援事業

耕作放棄地の再生作業を支援する。

④ 再生利用条件整備事業

耕作放棄地の補完施設の整備を支援する。

⑤ 担い手誘致型支援事業

地域協議会が 1ha 程度のまとまった耕作放棄地を確保して、大規模な担い手を誘致し、耕作放棄地の再生作業及び補完整備を支援する。

事業名	ため池の整備等事業																											
当初予算額	3,452,121千円	担当課	農政水産部土地改良課 (内線3851・3852)																									
取組みの方向	<p>大規模な地震が発生した場合の防災・減災の観点から、ため池ハザードマップの整備を促進するとともに、貯水量や下流域の住宅、公共施設の状況などを考慮して、耐震化を推進する。また、農業用水の安定確保や効率的な利用、さらには災害発生を未然に防止し、地域の安全・安心を確保するため、老朽ため池の計画的・効率的な整備を推進する。</p> <p>また、小規模ため池においては、農業従事者の高齢化や減少により保全・管理が困難となったため池が増加しているため、小規模ため池の防災対策を積極的に推進する。</p>																											
指標番号	指標名	現状 (H26年度)	H28年度 見込	目標値 (H32年度)																								
62	老朽ため池整備箇所数 (全面改修) [累計]	—	22箇所	100箇所																								
事業概要	<p>1. ため池緊急防災対策等事業 (1,298,370千円)</p> <p>(1) 事業内容 大規模な地震が発生した場合の防災・減災の観点から、ため池ハザードマップの作成支援や、貯水量や下流域の住宅、公共施設の状況などを考慮して、耐震化を推進するとともに、保全・管理が困難となった小規模ため池の防災対策を推進する。</p> <p>(2) 事業期間 平成23年度～</p> <p>(3) 28年度事業内容</p> <table border="0"> <tr> <td>① ため池ハザードマップ支援事業</td> <td>80,000千円</td> </tr> <tr> <td>坂出市地区ほか3地区 (継続4地区)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>② 県営ため池緊急防災対策事業 (耐震性点検調査)</td> <td>72,720千円</td> </tr> <tr> <td>③ ため池耐震化整備運営事業</td> <td>3,000千円</td> </tr> <tr> <td>④ 県営ため池耐震化整備事業</td> <td>1,042,650千円</td> </tr> <tr> <td>東讃・小豆地区ほか6地区 (新規3地区、継続4地区)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑤ 小規模ため池防災対策特別事業 県内一円</td> <td>100,000千円</td> </tr> </table> <p>2. ため池の整備 (2,153,751千円)</p> <p>(1) 事業内容 農業用水の安定確保や効率的な利用、さらには災害発生を未然に防止し、地域の安全・安心を確保するため、老朽ため池の計画的・効率的な整備を推進する。</p> <p>(2) 事業期間 平成6年度～33年度</p> <p>(3) 28年度事業内容</p> <table border="0"> <tr> <td>① 県営ため池等整備事業 (一般型)</td> <td>599,025千円</td> </tr> <tr> <td>平池・前池地区ほか12地区 (新規4地区、継続9地区)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>② 県営ため池等整備事業 (地域ため池総合整備事業)</td> <td>1,058,914千円</td> </tr> <tr> <td>綾川地区ほか13地区 (継続14地区)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>③ 国営総合農地防災事業香川地区負担金</td> <td>495,812千円</td> </tr> </table>				① ため池ハザードマップ支援事業	80,000千円	坂出市地区ほか3地区 (継続4地区)		② 県営ため池緊急防災対策事業 (耐震性点検調査)	72,720千円	③ ため池耐震化整備運営事業	3,000千円	④ 県営ため池耐震化整備事業	1,042,650千円	東讃・小豆地区ほか6地区 (新規3地区、継続4地区)		⑤ 小規模ため池防災対策特別事業 県内一円	100,000千円	① 県営ため池等整備事業 (一般型)	599,025千円	平池・前池地区ほか12地区 (新規4地区、継続9地区)		② 県営ため池等整備事業 (地域ため池総合整備事業)	1,058,914千円	綾川地区ほか13地区 (継続14地区)		③ 国営総合農地防災事業香川地区負担金	495,812千円
① ため池ハザードマップ支援事業	80,000千円																											
坂出市地区ほか3地区 (継続4地区)																												
② 県営ため池緊急防災対策事業 (耐震性点検調査)	72,720千円																											
③ ため池耐震化整備運営事業	3,000千円																											
④ 県営ため池耐震化整備事業	1,042,650千円																											
東讃・小豆地区ほか6地区 (新規3地区、継続4地区)																												
⑤ 小規模ため池防災対策特別事業 県内一円	100,000千円																											
① 県営ため池等整備事業 (一般型)	599,025千円																											
平池・前池地区ほか12地区 (新規4地区、継続9地区)																												
② 県営ため池等整備事業 (地域ため池総合整備事業)	1,058,914千円																											
綾川地区ほか13地区 (継続14地区)																												
③ 国営総合農地防災事業香川地区負担金	495,812千円																											

事業名	農業用水の確保事業										
当初予算額	1,117,310千円	担当課	農政水産部土地改良課(内線3835・3840・3852)								
取組みの方向	農業用水の安定確保や効率的な利用、維持管理経費の節減を図るため、老朽化した農業水利施設の計画的・効率的な保全対策や漏水時の農業用水の確保を行う。										
事業概要	<p>1. 農業用水の確保(763,833千円)</p> <p>(1) 事業内容 農業用水の安定確保や効率的な利用、維持管理経費の節減を図るため、老朽化した農業水利施設の計画的・効率的な保全対策や香川用水非受益地域の農業用水の確保を行う。</p> <p>(2) 事業期間 平成20年度～35年度</p> <p>(3) 28年度事業内容</p> <table border="0"> <tr> <td>① 国営農業用水再編対策事業(地域用水機能増進型)香川用水土器川沿岸地区負担金</td> <td>206,519千円</td> </tr> <tr> <td>② 国営かんがい排水事業香川用水二期地区負担金</td> <td>240,039千円</td> </tr> <tr> <td>③ 県営基幹水利施設ストックマネジメント事業 香東川沿岸(上流)地区ほか4地区(新規1地区、継続4地区)</td> <td>297,675千円</td> </tr> <tr> <td>④ 香川用水非受益地域用水確保事業 県内一円</td> <td>19,600千円</td> </tr> </table> <p>2. 干害応急対策事業(80,000千円)</p> <p>(1) 事業内容 農作物の干ばつ被害を未然に防止するとともに、被害を最小限にとどめるため、漏水被害が想定される場合、井戸の掘削や揚水機の設置などの干害応急対策に対して助成する。</p> <p>(2) 事業期間 平成17年度～</p> <p>(3) 28年度事業内容 干害応急対策事業 80,000千円</p> <p>3. 香川用水記念会館移転整備事業(273,477千円)</p> <p>(1) 事業内容 老朽化が進み、耐震性が確保されていない香川用水記念会館について、関係機関(香川県、中国四国農政局、香川用水土地改良区、香川県土地改良事業団体連合会)と共同で会館の移転整備を進める。</p> <p>(2) 事業期間 平成27年度～29年度</p> <p>(3) 28年度事業内容 建築工事・資料館展示施工業務等 273,477千円</p>			① 国営農業用水再編対策事業(地域用水機能増進型)香川用水土器川沿岸地区負担金	206,519千円	② 国営かんがい排水事業香川用水二期地区負担金	240,039千円	③ 県営基幹水利施設ストックマネジメント事業 香東川沿岸(上流)地区ほか4地区(新規1地区、継続4地区)	297,675千円	④ 香川用水非受益地域用水確保事業 県内一円	19,600千円
① 国営農業用水再編対策事業(地域用水機能増進型)香川用水土器川沿岸地区負担金	206,519千円										
② 国営かんがい排水事業香川用水二期地区負担金	240,039千円										
③ 県営基幹水利施設ストックマネジメント事業 香東川沿岸(上流)地区ほか4地区(新規1地区、継続4地区)	297,675千円										
④ 香川用水非受益地域用水確保事業 県内一円	19,600千円										

事業名	農村の総合整備と活性化事業			
当初予算額	867,376千円	担当課	農政水産部農村整備課(内線3880)	
取組みの方向	<p>① 自然的、経済的、社会的条件に恵まれず、生産条件の不利な中山間地域における各種の農業生産基盤や農村生活環境を総合的に整備し、地域の活性化と定住促進を図る。 また、快適な生活基盤の構築を目指し農業集落排水施設の整備を進め、汚水処理人口普及率の向上を図るとともに、既存の農業集落排水施設の機能強化を図る。</p> <p>② 地域資源や地域特産物などを活用した都市と農村の交流を促進し、地域の活性化を図る。</p>			
	指標番号	指標名	現状 (H26年度)	H28年度 見込
	76	グリーン・ツーリズム交流 施設の体験・宿泊者数	137,700人	151,500人
事業概要	<p>1. 中山間地域総合整備事業(689,350千円)</p> <p>(1) 事業内容 中山間地域を対象に、ほ場整備やため池などの農業生産基盤と集落道などの農村生活環境基盤の総合的な整備を実施する。</p> <p>(2) 事業期間 平成22年度～</p> <p>(3) 28年度事業内容 ほ場整備やため池などの農業生産基盤と集落道などの農村生活環境基盤の整備をさぬき南部地区(さぬき市)外3地区で実施する。</p> <p>2. 農業集落排水対策事業(172,875千円)</p> <p>(1) 事業内容 農村地域におけるし尿や生活雑排水等を処理するための処理施設や管路の整備・改築等に対して支援する。</p> <p>(2) 事業期間 平成14年度～</p> <p>(3) 28年度事業内容 汚水処理施設や汚水管路等を整備・改築する井上南部地区(三木町)など4地区に助成する。</p> <p>3. グリーン・ツーリズム推進事業(5,151千円)</p> <p>(1) 事業内容 市町や農業者団体等が実施する情報発信や都市と農村の交流促進活動、農業体験施設等の整備を支援するとともに、体験ツアーやフェアの開催、県ホームページなどによる情報発信等を行う。</p> <p>(2) 事業期間 平成14年度～</p> <p>(3) 28年度事業内容</p> <p>① 普及啓発推進体制整備事業(3,240千円) グリーン・ツーリズムの情報発信、体験ツアーや県内外でのフェアなどを実施する。</p> <p>② さぬき農村ふれあい推進事業(1,080千円) 高松市グリーン・ツーリズム推進協議会など7地区が行う情報発信や交流促進活動などを支援する。</p> <p>③ グリーン・ツーリズム実践者支援事業(331千円) 新たにグリーン・ツーリズム活動を実施しようとする人を対象に事業実施に係る知識や業務手法等の研修会を実施する。</p> <p>④ 農山漁村ふるさと発見・発掘事業(500千円) ふるさとのお宝情報のデータをもとに、新たな活動の展開や技術情報等についてまとめ、情報発信を行う。</p>			

事業名	鳥獣被害防止対策支援事業			
当初予算額	192,456千円	担当課	農政水産部農業経営課(内線3747)、水産課(内線3946)	
取組みの方向	農作物等への鳥獣被害の拡大防止のため、鳥獣の生息に関する情報提供や被害防止技術の普及を図るほか、地域リーダーや指導者の育成による地域ぐるみや広域での被害防止対策を支援するとともに、捕獲や被害防止施設整備などを促進する。			
	指標番号	指標名	現状(H26年度)	H28年度見込
	23	野生鳥獣被害が発生している集落数	372集落	300集落
事業概要	<p>1. 事業内容</p> <p>野生鳥獣による農作物等の被害を軽減するため、鳥獣の生息状況や農作物の被害状況の調査、指導者の育成、防止対策の研修会を開催するほか、市町鳥獣被害対策協議会などが鳥獣被害防止特別措置法に基づく被害防止計画に沿って設置する侵入防止柵等の被害防止施設の整備を支援する。</p> <p>また、有害鳥獣捕獲を引き続き推進するとともに、集落ぐるみで取り組む野生鳥獣を寄せ付けない環境づくりを支援する。</p> <p>2. 事業期間 平成13年度～</p> <p>3. 28年度事業内容</p> <p>(1) 鳥獣被害防止対策事業(150,571千円)</p> <p>① 鳥獣被害防止体制整備事業(739千円)</p> <p>鳥獣被害対策指導者の育成や侵入防止技術の向上支援、被害防止のための調査などを実施する。</p> <p>② 鳥獣被害防止体制整備支援事業(149,832千円)</p> <p>市町鳥獣被害対策協議会などが、鳥獣被害防止特別措置法に基づく被害防止計画に沿って侵入防止柵等を設置することを支援する。</p> <p>(2) IT活用鳥獣被害防止対策事業(15,500千円)</p> <p>ITシステムを搭載した囲いワナの整備に取り組む市町に対して支援する。</p> <p>補助対象: ITシステムを活用した囲いワナ</p> <p>(3) 鳥獣捕獲等助成事業(24,874千円)</p> <p>有害鳥獣捕獲や集落ぐるみで取り組む野生鳥獣を寄せ付けない環境づくりなどを支援する。</p> <p>① 捕獲奨励(11,891千円)</p> <p>有害鳥獣捕獲に対する奨励金を交付している市町を支援する。</p> <p>補助率: 1/2以内</p> <p>補助基準上限額: 1頭当たり成獣10,000円、幼獣5,000円</p> <p>対象獣: イノシシ、サル、シカ</p> <p>対象期間: 4月1日～3月31日</p> <p>② 被害防止施設整備助成(10,318千円)</p> <p>国の交付金の採択対象とならない事業実施主体による侵入防止柵や捕獲器具の整備に対して、市町が補助するものに支援する。</p> <p>補助対象: 侵入防止柵、捕獲檻</p> <p>補助対象獣種: イノシシ、サル、シカ</p> <p>補助率: 1/3以内、又は市町が助成する額の1/2のいずれか低い額</p> <p>③ 狩猟免許申請手数料助成(465千円)</p> <p>狩猟免許申請手数料について、市町が補助するものに支援する。</p> <p>補助率: 1/2以内</p> <p>④ 鳥獣被害防止対策推進事業(2,200千円)</p> <p>地域住民に対して、鳥獣の基礎知識の研修や効果的な捕獲方法等の普及を図るとともに、集落ぐるみで取り組む野生鳥獣を寄せ付けない環境づくりを支援する。</p> <p>(4) カワウ被害対策事業(1,511千円)</p> <p>市町、漁協等が実施するカワウによる食害等の漁業被害を防除、軽減するための取組みを支援する。</p>			

事業名	多面的機能の維持		
当初予算額	1,199,117千円	担当課	農政水産部農村整備課（内線3876）、 農業経営課（内線3748）
取組みの方向	<p>① 農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮のため、農業者等で構成される活動組織が、地域資源（水路、農道等）の基礎的保全管理活動や農村環境の質的向上、施設の長寿命化を図る共同活動等を支援する。</p> <p>② 生産条件の不利な中山間地域等において、耕作放棄地の発生を防止し多面的機能を維持するため、集落協定等に基づく継続的な農業生産活動等を支援する。</p> <p>③ 化学肥料や化学合成農薬の使用を低減した上で、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動に取り組む農業者団体等へ支援する。</p>		
事業概要	<p>1. 多面的機能支払事業（870,000千円）</p> <p>(1) 事業内容 農業者等で構成される活動組織が、活動計画書に基づき、地域資源（水路、農道等）の基礎的保全管理活動や農村環境の質的向上、施設の長寿命化のために行う共同活動等を支援する。</p> <p>(2) 事業期間 平成26年度～30年度</p> <p>(3) 28年度事業内容</p> <p>① 農地維持支払（354,000千円） 農業者等で構成される活動組織が、農地を農地として維持していくために行う、地域資源（水路、農道等）の基礎的保全活動など、多面的機能の維持・発揮のために行う共同活動を支援する。（国1/2、県1/4、市町1/4） ・実施面積 16,340ha（田14,500ha、畑1,840ha）</p> <p>② 資源向上支払（471,000千円） 地域住民を含む活動組織が、地域資源（水路、農道等）や農村環境の質的向上、施設の長寿命化等の多面的機能の増進に寄与するために行う共同活動を支援する。（国1/2、県1/4、市町1/4） ・実施面積 11,952ha（田10,589ha、畑1,363ha）</p> <p>③ 推進事業費（45,000千円） 事業の適正かつ円滑な実施のため、県及び市町が推進活動等を行う。</p> <p>2. 中山間地域等直接支払事業（322,424千円）</p> <p>(1) 事業内容 中山間地域等（山村振興法や過疎地域自立促進特別措置法などの地域振興法の指定地域等）の生産条件の不利な地域において、耕作放棄地の発生を防止し多面的機能を維持するため、集落協定等に基づき、5年間以上継続して行う農業生産活動等を支援する。</p> <p>(2) 事業期間 平成27年度～31年度</p> <p>(3) 28年度事業内容</p> <p>① 中山間地域等直接支払交付金（316,905千円） 中山間地域等において、集落協定等に基づき、農業生産活動等を5年間以上継続して行う農業者等に対して取組面積（農振農用地）に応じて支援する。（国1/2～1/3、県1/4～1/3、市町1/4～1/3） ・実施面積 3,072ha（田2,640ha、畑432ha） ・協定集落数 466集落</p> <p>② 中山間地域等直接支払推進交付金（5,519千円） 事業の適正かつ円滑な実施のため、県及び市町が推進活動等を行う。</p> <p>3. 環境保全型農業直接支援事業（6,693千円） 化学肥料や化学合成農薬の使用を低減した上で、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動に取り組む農業者団体等へ支援する。</p>		

事業名	水産振興総合対策事業			
当初予算額	86,250千円	担当課	農政水産部水産課 (内線 3951)	
取組みの方向	<p>消費者の五感が求める水産物の生産と消費拡大・販売強化を図るため、香川の特徴を生かした高品質で特色ある養殖魚の開発・生産拡大、売れる地魚の資源管理型漁業・栽培漁業の推進を図るとともに、消費者ニーズに対応した商品の開発、ブランド化や販路拡大を促進する。また、幼稚魚が育つ良好な生育環境の保全を推進するため、海底堆積ゴミの回収による漁場改善を促進する。</p>			
	指標番号	指標名	現状 (H26年度)	H28年度 見込
	25	オリーブハマチ・オリーブぶりの生産尾数	24万尾	28万尾
事業概要	<p>1. オリーブ活用水産物開発事業 (3,580千円) (再掲)</p> <p>(1) 事業内容 オリーブハマチの肉質の科学的評価の研究及びオリーブ葉を活用した新たな養殖水産物の開発のための試験を実施する。</p> <p>(2) 事業期間 平成26年度～</p> <p>(3) 28年度事業内容 オリーブハマチの成分分析及び新たな養殖魚を対象としたオリーブ葉の給餌試験と肉質評価を実施する。</p> <p>⑨ 2. ICTを活用した養殖管理システム導入事業 (2,047千円)</p> <p>(1) 事業内容 オリーブハマチ及び讃岐さーもんのブランド力の維持・向上を目的として、養殖業者の生産履歴を一元管理し、情報共有するシステムの導入に対して支援を行う。</p> <p>(2) 事業期間 平成28年度～31年度</p> <p>(3) 28年度事業内容 オリーブハマチ及び讃岐さーもんの養殖業者及び生産管理団体が、情報通信技術システムを試験的に導入整備するのに対して補助する。</p> <p>3. 地域特産物開発支援事業 (20,000千円)</p> <p>(1) 事業内容 漁業協同組合等が地域特産物を開発する際、その養殖に係る経費に対する支援を行う。</p> <p>(2) 事業期間 平成26年度～</p> <p>(3) 28年度事業内容 アワビの養殖に取り組む漁業協同組合等に対して、種苗、養殖施設、飼料費等の購入に要する経費の一部を補助する。</p> <p>⑨ 4. 魚類養殖生産安定対策事業 (13,000千円)</p> <p>(1) 事業内容 国の養殖用生餌供給安定対策と連携し、ブランドハマチ等魚類養殖の安定生産を図るため、養殖用餌料として利用が期待できる未利用魚等を活用する取組みに対して支援を行う。</p> <p>(2) 事業期間 平成28年度</p> <p>(3) 28年度事業内容 養殖用餌料として従来活用されていない魚種等を養殖用生餌として調達し、需要期に向けて保管することで生餌供給の安定化を図るための経費(保管料、輸送費)の一部について補助する。</p>			

5. カタクチイワシ資源緊急対策調査事業 (5,039 千円)

(1) 事業内容

燧灘におけるチリメン不漁要因を解明し、対策を講じるための調査、研究を行う。

(2) 事業期間 平成 27 年度～

(3) 28 年度事業内容

カタクチイワシの産卵、仔魚、餌料生物調査を拡充するとともに、親魚の飼育試験を実施し、不漁要因の解明に取り組む。

6. サワラ共同種苗生産推進事業 (3,023 千円)

(1) 事業内容

サワラの資源増大を図るため、瀬戸内海関係府県で実施するサワラ共同種苗生産に必要な、サワラの初期餌料となるマダイ仔魚の確保を図る。

(2) 事業期間 平成 25 年度～

(3) 28 年度事業内容

マダイの親魚養成に必要な経費の負担、ウイルス検査等を行う。

7. タイラギ・ミルクイ増殖技術開発事業 (5,111 千円)

(1) 事業内容

本県特産品であるタイラギ・ミルクイについて増殖技術開発のための研究に取り組む。

(2) 事業期間 平成 26 年度～

(3) 28 年度事業内容

タイラギ・ミルクイの資源実態把握のための調査や種苗生産技術開発、中間育成・放流技術開発、垂下式飼育試験等を実施する。

8. 香川の魚消費拡大事業 (3,000 千円)

(1) 事業内容

県産水産物の理解と消費拡大を図るため、消費者ニーズに対応した商品開発や水産食育活動に取り組む。

(2) 事業期間 平成 27 年度～

(3) 28 年度事業内容

調理の簡便化を可能にする商品（ファストフィッシュ商品）の開発及び普及を図るとともに「お魚一匹食べよう伝導師」による水産食育教室を実施する。

⑨ 9. 地魚販路拡大大策事業 (3,050 千円)

(1) 事業内容

地元で漁獲された新たな天然水産物のブランド化を図るため、地元が一体となって行う加工や出荷のための施設整備や販売促進活動に対して支援する。

(2) 事業期間 平成 28 年度

(3) 28 年度事業内容

地元で漁獲されたハモを市場価値の高い京阪神地区へ出荷するため、地元が行う共同出荷施設の整備等に対して支援する。

10. 海底堆積ゴミ回収事業 (28,400 千円)

(1) 事業内容

幼稚魚の育成場として重要な底びき網漁業禁止区域等における海底堆積ゴミの回収を促進する。

(2) 事業期間 平成 25 年度～

(3) 28 年度事業内容

沿岸市町が実施する底びき網漁船等による海底堆積ゴミ回収作業及びその処理に対して補助する。

事業名	ノリ養殖総合対策事業		
当初予算額	52,914千円	担当課	農政水産部水産課(内線3948)
取組みの方向	<p>本県の基幹漁業であるノリ養殖において、海域の栄養塩低下に伴う色落ちや食害被害の増加などの問題が発生し、ノリの品質や生産量が低下するなど、不安定な生産状況が続いているので、これらの環境変化に対応するための調査・研究・技術開発など、総合的な対策を進める。</p>		
事業概要	<p>1. 県産ノリ生産力向上安定化事業(4,100千円)</p> <p>(1) 事業内容 県産養殖ノリの品質向上と生産安定化を図るため、魚類等による食害対策試験や色落ち対策としての漁場環境改善に取り組むモデル事業の支援と効果把握調査を実施する。</p> <p>(2) 事業期間 平成23年度～</p> <p>(3) 28年度事業内容 ○ノリ養殖場での食害魚防除対策及び魚類等による食害の状況把握 ○高松地区において実施されるノリ養殖漁場の環境改善モデル事業の支援と効果把握調査の実施</p> <p>⑨ 2. ノリ加工品質向上対策事業(45,000千円)</p> <p>(1) 事業内容 ノリ加工段階での品質向上を進め産地としてのブランド化を図るため、異物(エビ、他の海藻など)除去能力の高い機器の整備に対して支援する。</p> <p>(2) 事業期間 平成28年度～</p> <p>(3) 28年度事業内容 ノリ加工段階における異物除去機の整備に対して支援する。</p> <p>3. 栄養塩調査研究事業(3,814千円)</p> <p>(1) 事業内容 県内のノリ生産業者に環境情報を提供するため、栄養塩や珪藻類のモニタリング調査を実施する。また、水産庁の委託を受けて、ノリ色落ち対策として栄養塩適正レベルと供給方法について検討を行う。</p> <p>(2) 事業期間 平成21年度～</p> <p>(3) 28年度事業内容 ○県内の養殖漁場や沖合いの海域における栄養塩・珪藻類の調査と漁業者への情報提供 ○ノリ養殖総合対策検討委員会(平成18年度設置、構成：漁業者、業界団体、県)の開催 ○ノリ色落ち対策として栄養塩の適正レベルと供給方法の検討</p>		

事業名	漁業の担い手確保・育成対策事業													
当初予算額	13,238千円	担当課	農政水産部水産課(内線3965)											
取組みの方向	<p>本県の漁業就業者は、平成20年3,218人から平成25年2,484人と、5年間で23%と大きく減少し、年齢構成は、65歳以上が45%を占め、高齢化が著しい。将来にわたり本県の漁業を持続発展させていくためには、意欲ある就業者の確保が重要であることから、その確保・育成を図る。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標番号</th> <th>指標名</th> <th>現状 (H26年度)</th> <th>H28年度 見込</th> <th>目標値 (H32年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>26</td> <td>新規漁業就業者数 (H28～32年度の累計)</td> <td>150人 (H22～26年度)</td> <td>36人</td> <td>180人</td> </tr> </tbody> </table>				指標番号	指標名	現状 (H26年度)	H28年度 見込	目標値 (H32年度)	26	新規漁業就業者数 (H28～32年度の累計)	150人 (H22～26年度)	36人	180人
指標番号	指標名	現状 (H26年度)	H28年度 見込	目標値 (H32年度)										
26	新規漁業就業者数 (H28～32年度の累計)	150人 (H22～26年度)	36人	180人										
事業概要	<p>1. 事業内容</p> <p>将来にわたり漁業生産を維持発展できるよう、漁家子弟やUIJターンによる移住希望者、離職者などの多様な漁業就業希望者が就業しやすい環境をつくり、その独立を支援するため、就業相談から就業開始・定着までの一貫した担い手確保・育成対策を実施する。</p> <p>そのため、これまで実施している漁業就業確保育成センターによる就業斡旋や国の長期研修事業、平成27年度に創設した「かがわ漁業塾」、漁船漁具リース支援に加えて、新たに独立した新規漁業就業者に対して独立当初の生活安定のための支援を行うことにより、総合的な担い手確保・育成対策を実施する。</p> <p>2. 事業期間</p> <p>平成27年度～</p> <p>3. 28年度事業内容</p> <p>(1) 「かがわ漁業塾」事業(3,500千円)</p> <p>就業希望者に対して準備段階での資金給付を行う国の事業と連携し、UIJターンなど知識や経験のない初心者に向けた「かがわ漁業塾」の運営のための補助を行う。</p> <p>(2) 新規就業者漁船漁具リース支援事業(5,000千円)</p> <p>就業希望者の就業時における初期投資の負担軽減を図るため、漁業経営を開始するために必要な漁船漁具等を漁協が取得整備し、リースする取組みについて補助する。</p> <p>⑧(3) 新規漁業就業者生活安定給付金事業(4,738千円)</p> <p>新規漁業就業者の定着を支援するため、独立当初の3年間、生活安定を図る給付金の支給を行う。</p>													

事業名	水産物供給基盤整備事業		
当初予算額	457,705千円	担当課	農政水産部水産課(内線3941)
取組みの方向	<p>① 県内には92の漁港があるが、小規模又は老朽化等により機能が低下しているものがあるため、漁港と漁場の持つ機能の有機的な連携や漁港機能の拠点化など、地域の漁業実態や振興方針に対応した水産基盤の効率的な整備を推進する。</p> <p>② 沿岸域の開発等により、水質の改善や幼稚魚の育成場として重要な藻場が減少していることから、これらの機能を向上させるため、ガラモ場を造成し、幼稚魚の生息環境や良好な水域環境の保全に努める。</p>		
事業概要	<p>1. 漁港の整備(381,123千円)</p> <p>(1) 市町離島特定漁港漁場整備事業(48,100千円)</p> <p>① 事業内容 特定漁港漁場整備計画に基づき、沿岸漁業の振興等に資する漁港の整備を行う。</p> <p>② 事業期間 平成14年度～28年度</p> <p>③ 28年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漁港施設整備：保留施設 ・事業箇所：伊吹漁港(観音寺市) ・工種：浮桟橋等 <p>(2) 水産物供給基盤機能保全事業(88,480千円)</p> <p>○ 調査・計画(21,240千円)</p> <p>① 事業内容 老朽化が進行している漁港施設の機能を保全するため、必要となる調査等を行う。</p> <p>② 事業期間 平成26年度～29年度</p> <p>③ 28年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漁港施設整備：測量及び試験等 ・事業箇所：鵜元漁港・小田浦漁港(さぬき市)、大浜漁港・本村漁港(三豊市)、小部漁港・琴塚漁港・硯漁港・甲生漁港(土庄町)、竹生漁港(小豆島町)、白方漁港(多度津町) ・工種：調査・計画 <p>○ 工事(67,240千円)</p> <p>① 事業内容 老朽化が進行している漁港施設の機能を保全するため、策定した長寿命化計画に基づき、必要となる工事を行う。</p> <p>② 事業期間 平成27年度～30年度</p> <p>③ 28年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漁港施設整備：保留施設 ・事業箇所：高松漁港(高松市) ・工種：防食工事 <p>(3) 漁港施設機能強化事業(53,900千円)</p> <p>① 事業内容 高潮、波浪に対し、漁港施設の強化を図るため施設の整備を行う。</p> <p>② 事業期間 平成26年度～30年度</p> <p>③ 28年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漁港施設整備：外郭施設 ・事業箇所：上新田漁港(三豊市) ・工種：防波堤 		

(4) 港整備交付金事業 (113,093 千円)

① 事業内容

地域再生計画に基づき、地方港湾並びに第一種漁港において共通する課題に対応する施設の整備を行う。

② 事業期間 平成 25 年度～28 年度

③ 28 年度事業内容

- ・漁港施設整備：係留施設等
- ・事業箇所：田井漁港（土庄町）
- ・工種：物揚場等

(5) 高潮対策事業 (77,550 千円)

① 事業内容

海岸保全基本計画に基づき、漁港海岸における高潮対策のための施設整備を行う。

② 事業期間 平成 23 年度～32 年度

③ 28 年度事業内容

- ・海岸施設整備：高潮時の浸水被害から背後地を防護する。
- ・事業箇所：高松漁港（高松市）、脇元漁港（さぬき市）、福田漁港（小豆島町）、積浦漁港（直島町）
- ・工種：胸壁、陸こう、護岸

2. 漁場環境の整備（藻場の造成）(76,582 千円)

(1) 地域水産物供給基盤整備事業 (47,182 千円)

① 事業内容

共同漁業権の区域内などの地先でガラモ場の整備を行う。

② 事業期間 平成 24 年度～31 年度

③ 28 年度事業内容

- ・漁場施設整備：ガラモ場造成による幼稚魚の育成場及び産卵場の造成並びにモニタリング調査
- ・事業箇所：三豊地区(県)
- ・工種：藻礁、投石礁の沈設及びモニタリング調査

(2) 広域漁場整備事業 (8,400 千円)

① 事業内容

利用範囲が他県にまたがる規模の大きい漁場の整備及びモニタリング調査を関係県と連携して実施する。

② 事業期間 平成 23 年度～29 年度

③ 28 年度事業内容

- ・漁場施設整備：広域に回遊するマコガレイの幼稚魚の育成場及び産卵場の造成並びにモニタリング調査
- ・事業箇所：播磨灘小豆地区(県)
- ・工種：カキ殻礁、投石礁及びモニタリング調査

(3) 水産基盤整備調査事業(21,000 千円)

① 事業内容

近年気候変動が著しく、各地で暴風や高潮が観測され、様々な施設に被害が生じている。中瀬戸海域の設計沖波は平成 4 年度に設定されているが、近年、異常波浪の出現が増加していることから、今後の漁場整備に関し、近年の気象・海象データを踏まえ、波浪特性を適切に再現できる波浪推算法による設計沖波の見直しを実施する。

② 事業期間 平成 28 年度

③ 28 年度事業内容

沖波調査 一式